

令和3年 8月12日

保護者各位

那覇市立神原中学校  
校長 馬上 晃  
(公印省略)

## 水難事故防止についてのお願い

平素より、本校の学校教育に対してご理解とご協力いただき感謝申し上げます。

先日、8月10日(火)浦添市で中学生が川で遊泳中に溺れ、命を落とす痛ましい事故がありました。

また、那覇市においても、昨年この時期に波之上ビーチ近くの海岸、または港湾施設や河川等遊泳禁止となっている場所において、小中高生による飛び込みや遊泳等危険行為の情報が多数ありました。

本校では、夏休み前にも子どもたちへ不要不急の外出を避けることや友人同士で遊びに行かないなど「夏季休業期間中の過ごし方」についての確認を行ったところではありますが、今回の事故を受け、下記の点につきまして、あらめてご家庭でも「夏季休業期間中の過ごし方」についての確認を行うとともに水難事故防止についての共通認識をもち、生徒の安全確保ができるよう、ご協力をお願いします。

### 記

1 「夏季休業期間中の過ごし方」 ※神原中学校ホームページに掲載

### 2 水難事故防止に係わる確認事項

※注意：「緊急事態宣言」解除後に不要不急の外出が解除され、家族等で行く場合です。

- (1) 子ども達だけで魚釣り、魚介とり、マリンレジャーは行わない。必ず大人と一緒に行きましょう。
- (2) 海水浴等は、監視員や救助員の配置されているビーチで行いましょう。
- (3) 体調不良の時は海や河川に入らないようにしましょう。
- (4) 魚釣り、魚介とり、シュノーケリングについては、必ずライフジャケットを着用しましょう。
- (5) 保護者は常に子どもの安全をご自身の目で確認しましょう。  
(保護者の皆さん、「誰かが監視してくれるだろう」、「ちょっとの間だけ」は禁物です。遊泳中は絶対に目離さないで下さい。)

### 3 子ども達の水難事故の特徴

- ・年齢とともに遠方へ、保護者不在へ
  - ・身近な川→漁港→海浜へ
  - ・単独→兄弟とともに → 友達同士へ
- 幼児の特徴・・・単独または兄弟と行動中、身近な川・池に転落する。  
小学生の特徴・・・兄弟とまた友達と川遊び中、深みにはまり溺水  
中学生の特徴・・・漁港内で友達と釣りや遊泳中に溺水  
高校生の特徴・・・友達同士で管理者のいない海岸で沖に流される。

※沖縄県水難事故防止推進協議会資料等より抜粋